

八峰白神ジオパーク

連載 101回



事務局

八峰町産業振興課 ジオパーク推進係

☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203

HP <http://www.shirakami.or.jp/~happo-sh-geo/>



白神山地は海の底だった！

今回紹介するジオサイトは
「ポンポコ山」です!!



【運営委員会を開催】

5月23日(木) 第2回 運営委員会を開催しました。新体制となってから初めての運営委員会でした。会長である森田町長からは、わかりやすくジオパークのことを普及啓発、参加促進しながら「おらほのジオパーク」ということで、生活の一部としてジオパークを活用できる環境づくりを進めていきたい、などと挨拶がありました。

その後、再認定審査の指摘事項に対するアクションプランについて話し合いました。例えば、八峰白神ジオパークはどんなジオパークなのかわかるストーリーを決定する必要があります。そのため、今後ストーリー検討委員会を設置し、アドバイザーの指導のもと、自分たちの言葉で作成していきます。



第2回 運営委員会の様子



【大地は生きている!?】

日本列島は、2,000万年前頃からユーラシア大陸の東縁部分が分離してでき、およそ1,500万年前日本海が出来上がりました。その当時の日本は火山活動が活発でした。

日本列島の多くの部分は海底にあり、海底火山活動で噴出した火山岩や泥や砂などが堆積しました。



200万年前頃から高く盛り上がる現象により、陸化が進みました。100万年前頃からさらにその現象は速くなり、この動きの中で白神山地ができました。

八峰白神ジオパークは、白神山地が海に落ち込むところにあり、白神山地と同じ地層からなる岩石海岸や砂浜、段丘など多様性に富んだ地形があります。

世界遺産である白神山地の遺産地域には立ち入ることはできませんが、八峰白神ジオパークでは遺産地域と同じ地層などをみることができます。

👁️ ジオサイトを見に行こう！

20個あるジオサイト（見どころ）を順番に紹介していきます。今月は「ポンポコ山の砂丘」です。

町民の皆さんであれば、ポンポコ山は、一度は行ったことがあるのではないのでしょうか。ここがジオサイトだったなんて知らなかった！という方も多いと思います。

何気なく遊びに行っている公園から、八峰町の歴史が見えてきます。どんなことがわかるのでしょうか。漫画で解説します。

